

4 使途指定 学術・所蔵資料保存支援

漢籍を中心とする貴重書や現代作家の諸作品など本学保有の試算を残し、教育・研究の充実・向上を図っていく予定です。

5 使途指定 陸上競技部(男子長距離・駅伝)支援

練習用品や寮内生活消耗品、大会出場に関わる費用、新入生勧誘合宿代等として合計2,670,139円を支援しました。

「本戦で戦えるチーム」を目指す

私たちが充実した活動を続けられるのは、皆様からのご支援あってのことです。いただいた寄付金は合宿所の清掃用具の購入や箱根駅伝出場ポスターの制作に活用させていただきました。

2025年度のチーム目標は、全日本大学駅伝、箱根駅伝ともに予選会3位以内での通過を果たし、「本戦で戦えるチーム」を目指すことです。チームスローガンは『歴史への礎～あの場所でやり直す～』を掲げています。今年1月の箱根駅伝は総合19位で幕を閉じ、各々が悔しい気持ちを抱え世代交代をしました。新4年生が中心となって迎えた全体ミーティングでは「あの悔しさを忘れない」「次の世代に夢を残す」と決意しました。

そのために日頃の行動や練習への意識を改革し、支援者の皆様への感謝の気持ちを心に刻み、良い結果をお伝えできるように選手・スタッフ一同、一丸となって日々精進します。



合宿所の清掃用具の購入や箱根駅伝出場ポスターの制作に活用させていただきました。



6 使途指定 ラグビー部支援

全国大学選手権出場に伴う交通費等の補助費、また、トレーニング機器等の練習用品代として合計2,239,594円を支援しました。

体力強化や試合分析が進み、リーグ優勝へと繋がりました

ラグビー部は2024年に創部61周年を迎え、大学選手権優勝(日本一)3回、リーグ戦優勝8回の実績を誇る伝統あるクラブです。2024年度は7年ぶり9回目のリーグ優勝を果たしました。部員90名を擁し、留学生も活躍する国際色豊かで自由奔放なラグビースタイルが特徴です。

皆様からの温かい寄付金は、トレーニング用機材や試合運営に必要な資材の購入に役立てました。これにより体力強化や試合分析が進み、リーグ優勝へと繋がりました。また、大学選手権出場に伴う交通費や宿泊費にも使用させていただきました。

寄付者の皆様にはスタッフと部員一同、大きな感謝を抱いています。リーグ戦優勝を決めた瞬間を会場に大集結した学内外の関係者及び全国からのサポーターの皆様と共に喜べたことは、シーズンを通じてのハイライトでした。これもひとえにご支援の賜物です。2025年度もさらなる飛躍を目指しますので、引き続き温かいサポートをよろしくお願いたします。



トレーニング用機材や試合運営に必要な資材の購入に役立てました。



1 使途指定 大学全体への支援

板橋キャンパスWi-Fi設備の増強費用として33,496,760円支援し、この増強により板橋校舎の教室関係部と、図書館が網羅できるようになりました。また、板橋校舎1号館地下1F自由ホールリニューアルにて、什器一式の購入費用として17,380,000円支援いたしました。

2 使途指定 学生支援

修学継続支援事業「まなびのサポート」として3,200,000円(16名×各20万円)の支援を行いました。また、学生イベント「2024年クリスマスイルミネーション」ツリー設置撤去費用として369,600円を支援しました。



社会学部 Y・Sより

大東文化大学での学びを続けられることを嬉しく思う

私の家庭は、定年延長による収入減と家族が病気の後遺症で働けなくなったため、家計が急変しました。奨学金も受給していますが、依然として生活は厳しい状況であるため、今回まなびのサポートに申請しました。

現在は卒業研究に取り組んでおり、大東文化大学での学びを続けられることを嬉しく思います。経済状況や家庭環境により修学が困難な場合も多いと耳にしますが、新たな学びは金額以上の価値があると強く感じています。今回支援いただいたことにより、その思いがさらに強くなりました。多くの方が学びを得られる社会の実現に向け、私も微力ながら貢献していきたいと考えています。



スポーツ・健康科学部 R・Tより

勉強や実習に集中できる環境が整いました

私はひとり親家庭に育ち、大学進学を諦めていましたが、保健体育の教師になる夢を諦めきれず、奨学金制度を活用して大学に通う決意をしました。早朝、深夜に及ぶアルバイトと奨学金で学費と生活費を工面する日々は厳しく、体調を崩す不安もありました。しかし、まなびのサポートを受けることで金銭的に少し余裕が生まれ、勉強や実習に集中できる環境が整いました。

金銭面の不安を解消し、教員採用試験に向けて大学の充実した支援を受けながら集中して準備を進められることを、本当に嬉しく思っています。将来は教員として、生徒たちの悩みに真正面から寄り添い、支えられる存在になりたいと考えています。

3 使途指定 海外留学支援

夏期短期留学プログラム支援奨学金として370,000円(6名)の支援を行い、春期短期留学プログラム支援奨学金として780,000円(13名)の支援を行いました。※留学先により支援額が異なります。



社会学部 M・Nより

かけがえのない経験を積む原動力

この度は、私の留学に際し、温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。皆様のご厚意がかけがえのない経験を積む原動力となり、貴重な学びの機会を得ることができました。

私は英語を学ぶ目的でマルタ共和国に留学しました。初めて海外に行くことは新たな挑戦でした。奨学金は留学のための教材購入、現地での生活費に充てました。留学先では現地の方との会話に苦労しましたが、留学を通じて自力でなんとかコミュニケーションを取ろうとするその姿勢そのものが大事だと気付きました。

この制度は金銭的支援だけでなく、新しい環境での挑戦を後押しし、異文化理解やグローバルな視野の獲得を促してくれました。温かいご支援と励ましに深く感謝し、いただいたご恩を胸に、次のステップへと進んでまいります。



外国語学部 Y・Mより

言語は違えど心は通うことを学ぶ良い経験

この度は、留学に際し温かいご支援をいただき、誠にありがとうございました。

オーストラリアでの短期留学において、物価が高い現地での生活費やアクティビティ参加費に充てることができ、本当に助かりました。この支援がなければ、充実した留学生活を送ることはできなかったと実感しています。

初の海外体験で、英語を学ぶと同時に異文化に触れる貴重な機会となりました。現地ではホストファミリーとのコミュニケーションに苦労し、言葉の壁を痛感しました。しかし、なんとか単語を並べて一生懸命伝えることで、言語は違えど心は通うことを学ぶ良い経験になりました。

ホストファミリーとの交流や現地の人々と過ごした時間が忘れられない、かけがえのない思い出となり、この経験を通じてさらに多くの国を訪れたいと強く思いました。

皆様から頂戴いたしましたご寄付は、下記の通りに活用させていただきました。

8 使途指定 文化系活動支援

各部活動・公式サークルにて、合宿費や活動費として活用を予定しています。

9 使途指定 キャンパス整備支援

東松山キャンパス「就活オンラインブース」設置費用として1,995,620円を支援しました。



寄付者からの声

ご寄付いただいた皆様から頂戴したメッセージをご紹介します



エーエフマネジメント株式会社
代表取締役社長
計屋 卓摩様

100周年を迎えられた貴学の栄誉に心よりお慶び申し上げます。弊社は歴史ある貴学の建物の設備管理に携わらせて頂いており大変光栄に感じております。貴学の学生様の安全・安心・快適を維持することで弊社も共に成長させて頂きました。貴学は誰もが知る関東を代表する大学であります。文化・スポーツ面でも大変活躍なされ、弊社としても記念すべき100周年に合わせ、益々の発展を祈り寄付金を贈呈させて頂きました。

昨今、社会が大きく変化しております。新しい価値観と守るべき伝統を融合させ調和した社会の創造が求められていると感じております。貴学の建学の精神「新たな文化の創造をめざす」の基、若い学生様が新たな社会を創造し、その一端を担っていくものと確信しております。

貴学の新しい時代の発展と繁栄を心よりお祈り申し上げます。



日本管財株式会社
代表取締役社長
福田 慎太郎様

貴学が創立100周年を迎えたことを心より祝福申し上げます。貴学の建学の精神やスポーツ振興、これから進むべき将来像を見据えた動きに感銘を受けております。私たち日本管財は、埼玉東松山キャンパスの施設・設備のメンテナンス、警備、清掃を総合的に行う総合管理業務を10年携わっております。私たちの仕事の使命は普段通りの日常生活を安心安全に過ごしていただくことを第一としており、学校関係者の方々や学生の皆様が、日常の仕事や勉学を普段通りに行えるように、これからも総合管理業務を安定的に継続してまいりたいと考えております。

なお今回、創立100周年事業に際して、寄付を贈呈させて頂きました。今後の貴学の発展や施設の修繕等に使用して頂ければ幸いです。貴学のさらなる発展と優れた人材育成の場となることを祈念しております。



安永 哮一郎様 (敬)
安永 ツヤ子様

大東文化大学100年にあたりその歴史の中での四年間の学生生活に思いを馳せた時に感慨深いものがあります。

私は昭和42年東松山校舎開校時に日本文学科に入学いたしました。自然に囲まれた新校舎で目標を持ち活気溢れる学生生活を送りました。学部は経済学部と文学部の二つでした。

夫が大東文化大学100周年の経営者の会にお招きいただき板橋校舎の発展を目の当たりにし、その主旨に賛同し寄付をするに至りました。半年後に夫は他界しましたが、夫の遺志を継ぎ、私もお世話になった大学の今後の発展を願って、寄付をさせて頂きました。

学生の皆様にはこんな言葉を贈りたいと思います。「他不是吾」世の中の変化の中で「たった一人しかない自分をたった1度しかない一生を本気で生きて欲しい」と願っています。

寄付者からのコメント

母校の更なる飛躍を祈念しています！

大東スポーツを応援しています。

学生皆さんの未来が、いつまでも光輝きますように。

強くのびやかに羽ばたいてください。応援しています。

少しでもやりたいことにチャレンジできる助けになれば幸いです。

母校のラグビー、駅伝の活躍を期待しております。



幅広い事業への募金を募っております。
一口1万円未満のご寄付もありがたく
お受けしております。

7 使途指定 スポーツ系活動支援

男子バスケットボール部が備品購入として505,450円、スケート部が合宿費の補助として244,900円、バドミントン部が備品購入費用として30,000円、合計780,350円を支援しました。

男子バスケットボール部より

2025年度の目標は『全タイトル制覇・日本一』

この度は男子バスケットボール部の活動にご理解をいただき多大なご寄付を頂戴しましたこと、感謝申し上げます。

男子バスケットボール部は、関東大学バスケットボール連盟1部リーグに所属しており、『日本一』を目指して日々練習に励んでいます。バスケットボールを通じて大学・地域社会への貢献にも力を入れ、ホームゲームや子どもたちを対象としたクリニックなど、繋がりを大切にしています。

東松山キャンパスで開催したホームゲームや練習試合の際に使用する椅子の購入に寄付金を活用しました。株式会社ファモサライフのIXPASS折り畳みチェアで大東バスケット部ロゴ入りです。皆様からのご厚意にお応えできるよう、一層バスケットボールの活動に努めてまいります。

2025年度は『全タイトル制覇・日本一』を目標に、部員一同精進して参ります。今後とも男子バスケットボール部へのご声援をよろしくお願い申し上げます。



スケート部より

2025年度は男子インカレ3位入賞、女子はインカレ総合優勝を掲げています

スケート部への温かいご支援、誠にありがとうございます。私たちのチームは、一人一人が個々の目標を持ちながら、チーム全体の目標達成に向けて日々練習に励んでいます。監督、コーチ、キャプテンがチームを主導し、競技力と人間力の向上を目指し、力強いチーム作りを進めています。

世界大会出場経験を持つ選手や、世界で活躍する選手が在籍しており、より高みを目指しています。合宿や遠征など、長期にわたる活動が多いため、寄付金はその活動費用の一部に活用させていただいています。

2025年度は男子インカレ3位入賞、女子はインカレ総合優勝を掲げています。選手同士で切磋琢磨しながら、世界大会やオリンピック出場を目指しています。今後とも、温かいご支援と応援を賜りますようお願い申し上げます。



バドミントン部より

関東学生バドミントン連盟3部を目指します！

バドミントン部は、現在26名の部員が在籍し、男女とも関東学生バドミントン連盟4部に所属しています。過去には同連盟2部に所属し、全国大学選手権への出場実績もあります。卒業生にはプロリーグに進む選手やバドミントンを通じて社会で活躍するOB・OGが多数います。

2024年度は大東一高の生徒や近隣の中小高生を招き、「クリスマス交流会」を実施しました。トヨタモビリティ東京様との連携により、当日は同社所属のプロリーグで活躍する選手にお越しいただき、実技指導や交流会を通じて、参加者にとって貴重な経験となりました。寄付金はイベント参加者への景品の購入費用として活用させていただきました。

私たちは関東学生バドミントン連盟3部を目指し、さらなる努力を続けるとともに、地域貢献活動にも力を入れて取り組みます。今後とも、応援のほどよろしくお願い申し上げます。



トヨタモビリティ
東京株式会社との
包括連携協定について



「スポーツ系活動支援」は、支援先として下記の各クラブをご指定いただけます

- 陸上競技部(女子長距離) ●テコンドー部 ●男子バスケットボール部 ●スケート部 ●陸上競技部(短距離) ●弓道部 ●女子バレーボール部
- レスリング部 ●アイスホッケー部 ●女子サッカー部 ●男子バレーボール部 ●硬式野球部 ●相撲部 ●スキー部 ●柔道部 ●ボクシング部
- 女子バスケットボール部 ●ハンドボール部 ●剣道部 ●アメリカンフットボール部 ●水泳部 ●男子サッカー部 ●バドミントン部 ●空手道部
- 合気道部 ●器械体操部 ●競技ダンス部 ●ゴルフ部 ●ソフトテニス部 ●硬式庭球部 ●トリアスロン部 ●軟式野球部 ●ダンス部
- 男子ラクロス部 ●女子ラクロス部 ●ローバースカウト部 ●卓球部 ●スポーツ大東編集部 ●剣道同好会

こちらから
申込みの
方法は

